

(5) 基盤環境（河川物理環境情報図）

1) 調査目的

本調査は、ダム撤去により環境が変化すると予測される貯水池内及びダム上下流において、河川形態及び河床材料の状況を把握することを目的とする。

2) 調査の時期・頻度

調査は、平成 26 年 3 月 14 日～3 月 15 日に実施した。

3) 調査方法

調査地点において踏査を行い、河川形態（早瀬、平瀬、淵）、河床材料（大石、石、礫、砂、砂泥、岩盤、テトラポッド）、陸域の状況（州、高水敷、斜面）の分布状況を地図情報として整理した。

また、水際や陸上部の代表地点に 50cm×50cm のコドラートを設置し、河床材の状況を把握するためにコドラート内を写真撮影した。

4) 調査地点

荒瀬ダム撤去において環境調査を実施する区域内（遙拝堰～瀬戸石ダム）で、流水環境の変化を考慮して 5 区間（下流流水区間、減水区間、百済木川湛水区間、荒瀬ダム湛水区間、上流流水区間）に分け、各区間内で 1 地点以上の次の 7 地点で調査を実施した。

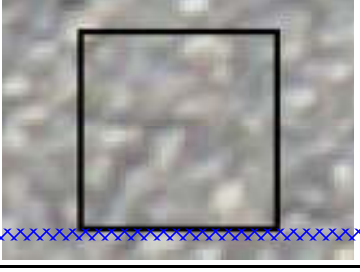
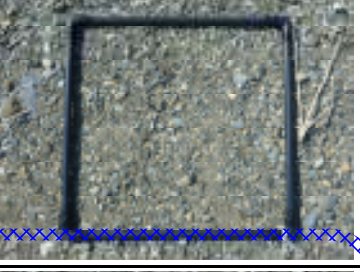
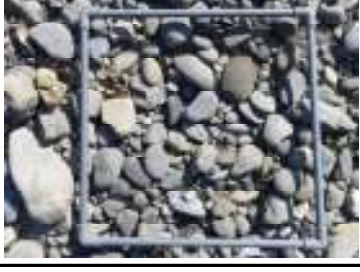
①下代瀬、②道の駅坂本、③荒瀬ダム百済木川流入部、④葉木、⑤与奈久、⑥西鎌瀬、⑦瀬戸石ダム下流



※この地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(坂本、中津道)を背景図として使用したものである。



河川物理環境情報図（下代瀬）

No.	H23.12	H25.3	H26.3	No.	H23.12	H24.4	H26.3
1-A		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった	1-6		水深及び流速の増加により測定できなかった	
1-1		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった	2-A		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった
1-2		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった	2-1			
1-3		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった	2-2			
1-4		水深及び流速の増加により測定できなかった		2-3			
1-5		水深及び流速の増加により測定できなかった		2-4		水深及び流速の増加により測定できなかった	

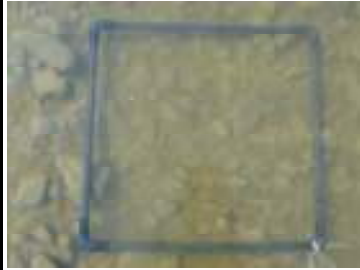
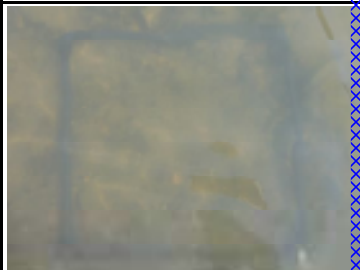
・ 2-4 : H23 年度→H25 年度で細粒化。

河床材料の変化（下代瀬 1）

No.	H23.12	H25.3	H26.3	No.	H23.12	H24.4	H26.3
2-5		水深及び流速の増加により測定できなかった		3-1		水深及び流速の増加により測定できなかった	
2-6		水深及び流速の増加により測定できなかった		3-2			
2-7		水深及び流速の増加により測定できなかった		3-3			
2-8		水深及び流速の増加により測定できなかった		3-4			
2-9		水深及び流速の増加により測定できなかった		3-5			
3-A		水深及び流速の増加により測定できなかった	水深及び流速の増加により測定できなかった	3-6			

・ 3-3、3-4 : H24 年度→H25 年度で、石礫間に砂分が堆積。

河床材料の変化（下代瀬 2）

No.	H23.12	H25.3	H26.3	No.	H23.12	H24.4	H26.3
3-7		水深及び流速の増加により測定できなかった		4-2			
3-8		水深及び流速の増加により測定できなかった		4-3			
3-9		水深及び流速の増加により測定できなかった		4-4			
3-10		水深及び流速の増加により測定できなかった		4-5			
3-B		水深及び流速の増加により測定できなかった		4-6			
4-1				4-7		水深及び流速の増加により測定できなかった	

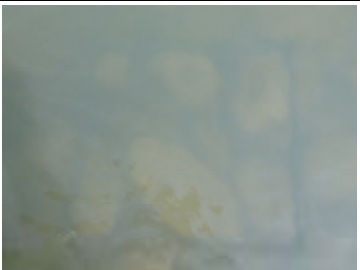
・ 4-5～4-7 : H23 年度、H24 年度→H25 年度で、石礫間に砂分が堆積。

河床材料の変化（下代瀬 3）

No.	H23.12	H25.3	H26.3	No.	H23.12	H24.4	H26.3
4-8		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-A		水深及び流速の増加により測定できなかった	
4-9		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-1		水深及び流速の増加により測定できなかった	
4-10		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-2		水深及び流速の増加により測定できなかった	
4-11		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-3			
4-12		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-4			
4-B		水深及び流速の増加により測定できなかった		5-5			

・ 4-8～4-10 : H23 年度→H25 年度で、石礫間に砂分が堆積。

河床材料の変化（下代瀬 4）

No.	H23.12	H25.3	H26.3	No.	H23.12	H24.4	H26.3
5-6				5-B		水深及び流速の増加により測定できなかった	
5-7				6-A		水深及び流速の増加により測定できなかった	
5-8		水深及び流速の増加により測定できなかった		6-1		水深及び流速の増加により測定できなかった	
5-9		水深及び流速の増加により測定できなかった		6-2		水深及び流速の増加により測定できなかった	
5-10		水深及び流速の増加により測定できなかった		6-3			
5-11		水深及び流速の増加により測定できなかった		6-4			

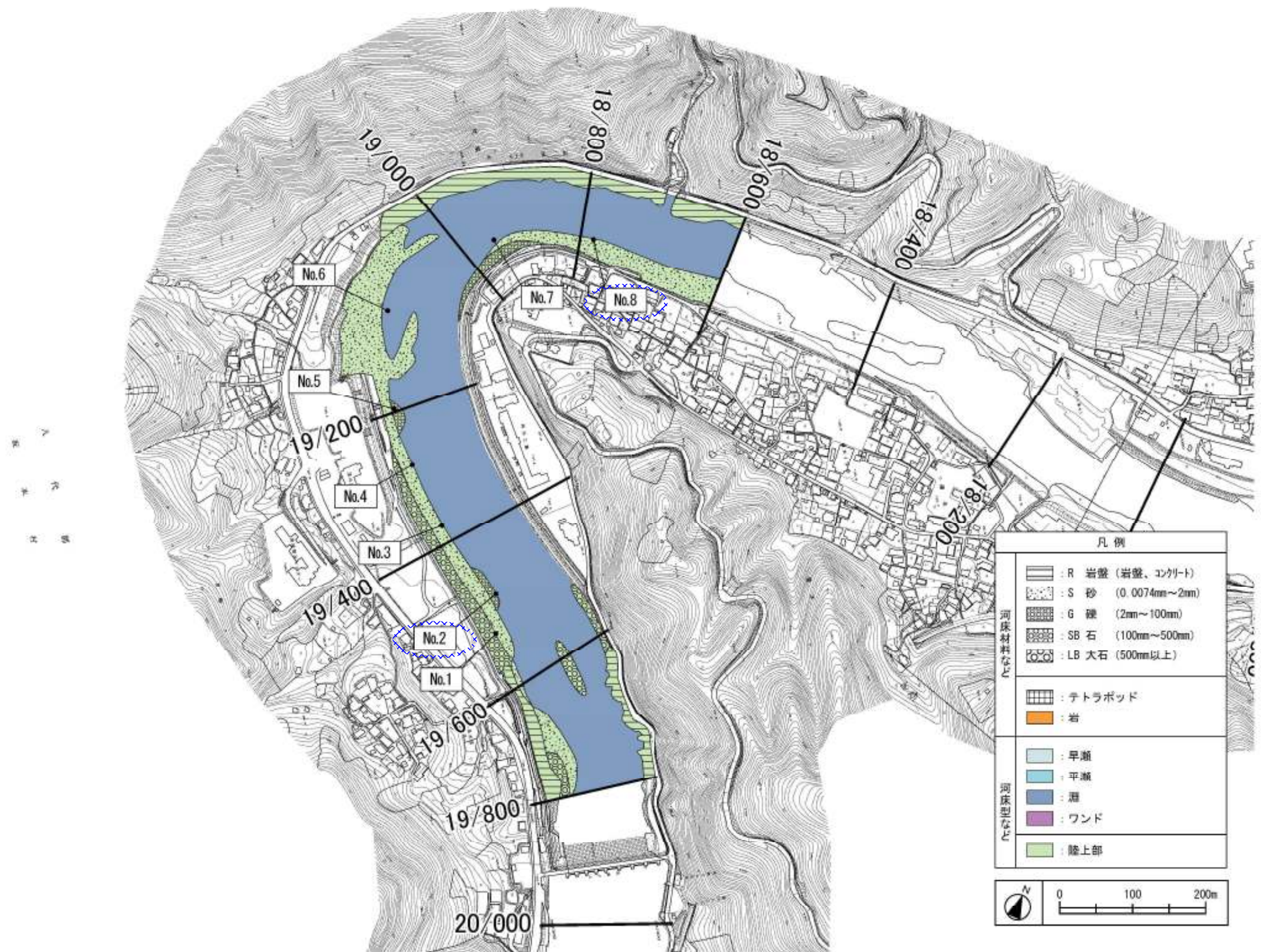
・ 5-6～5-8 : H23 年度、H24 年度→H25 年度で、石礫間に砂分が堆積。

河床材料の変化（下代瀬 5）

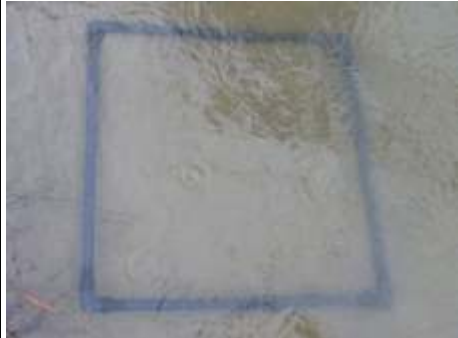
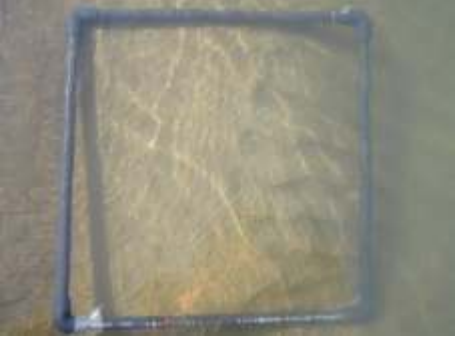
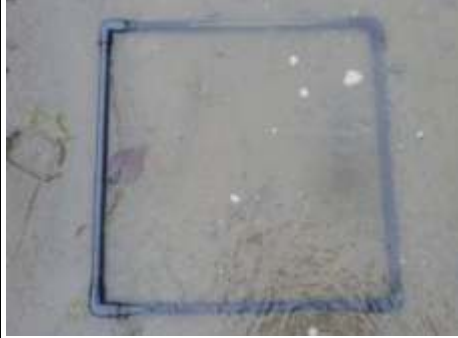
No.	H23.12	H25.3	H26.3
6-5			
6-6		水深及び流速の増加により測定できなかった	
6-7		水深及び流速の増加により測定できなかった	
6-8		水深及び流速の増加により測定できなかった	

・大きな変化は見られなかった。

河床材料の変化（下代瀬 6）

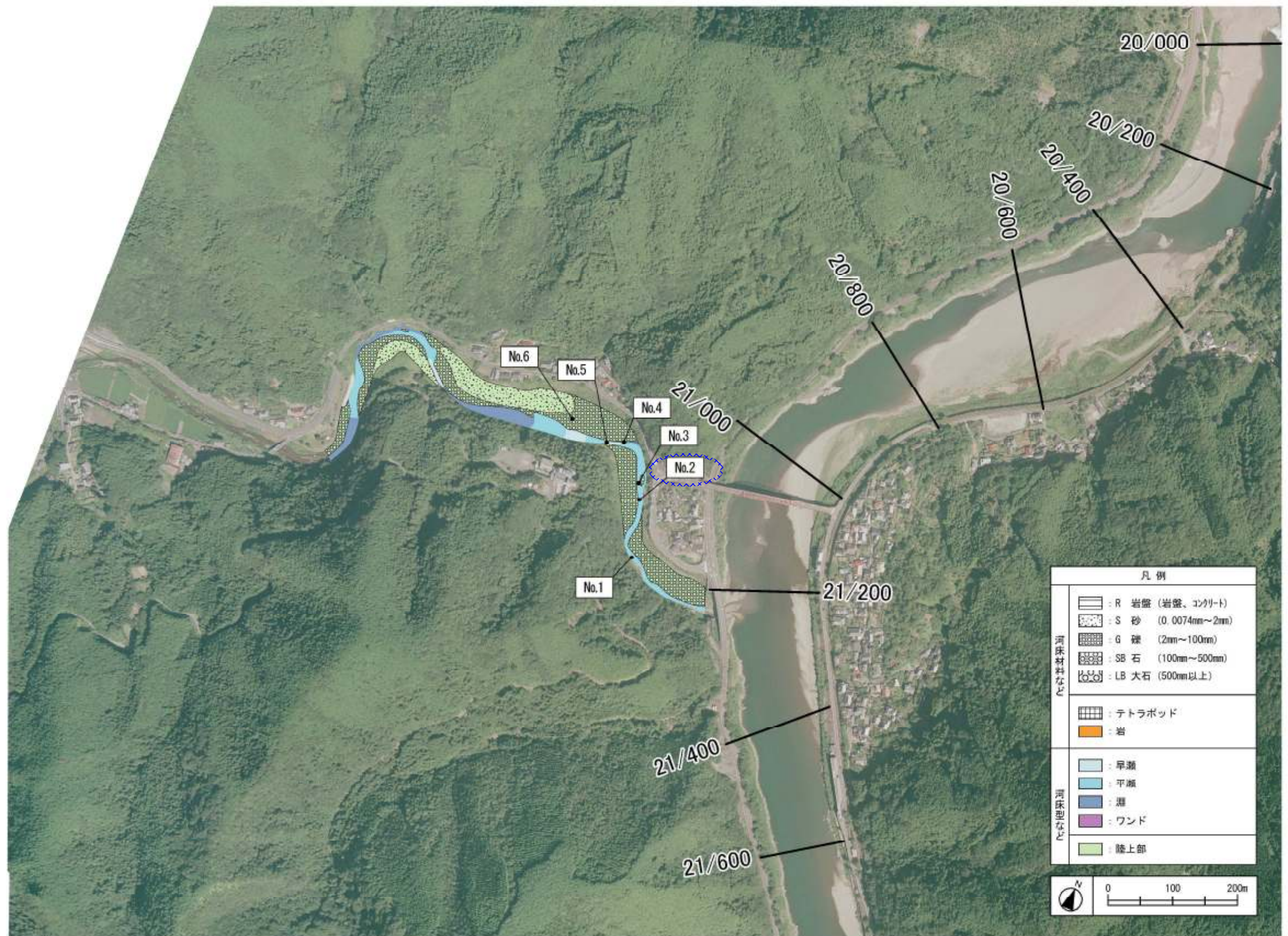


河川物理環境情報図（道の駅坂本）

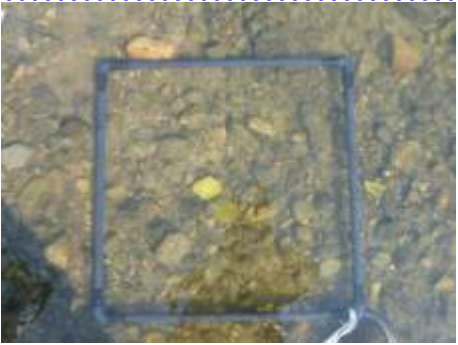
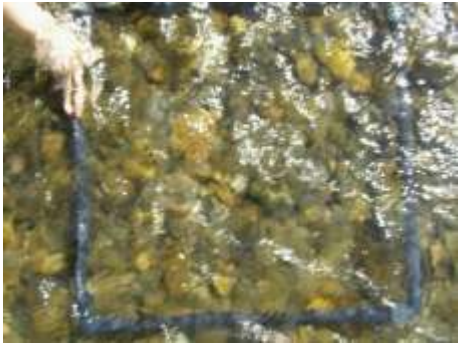
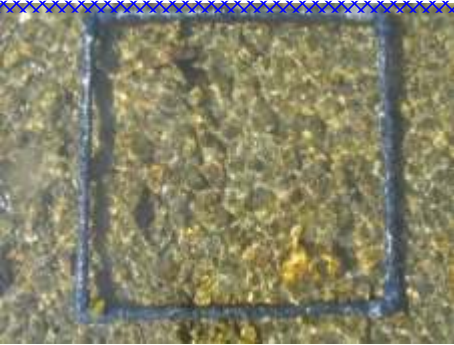
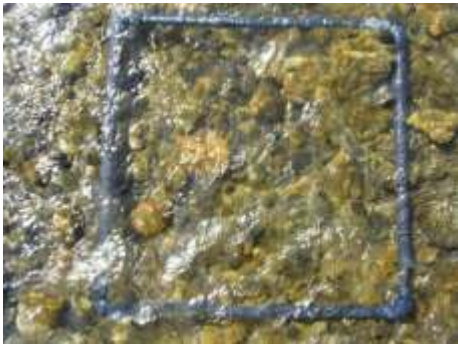
No.	H24.4	H26.3	No.	H24.4	H26.3
1			5		
2			6		
3			7		
4			8		

- ・ 2 : H24 年度→H25 年度で粗粒化。
- ・ 8 : H24 年度→H25 年度で細粒化（砂泥が堆積）。

河床材料の変化（道の駅坂本）

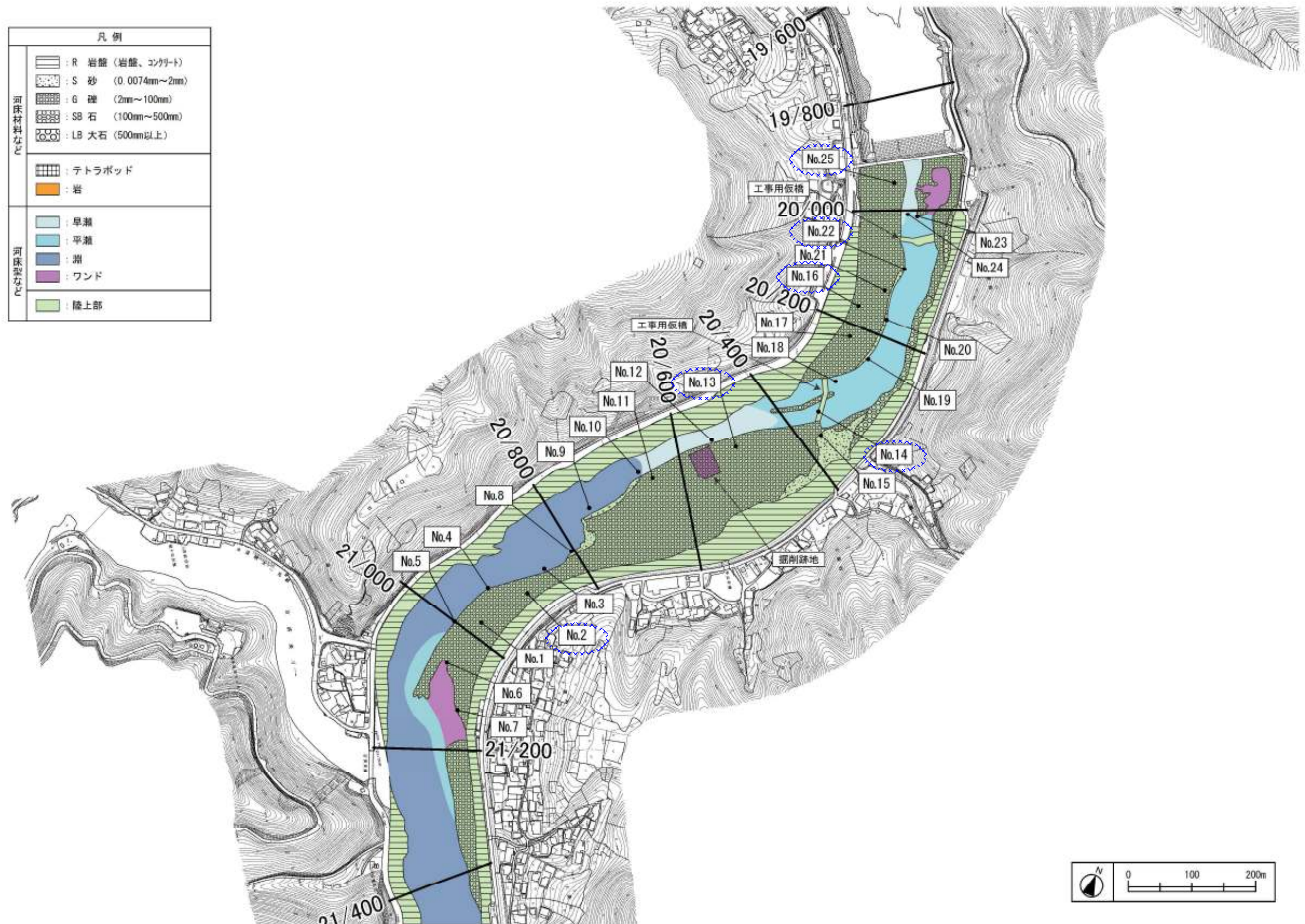


河川物理環境情報図（荒瀬ダム百済木川流入部）

No.	H23.12	H26.3	No.	H23.12	H26.3
1			4		
2			5		
3			6		

・ 2 : H23 年度→H25 年度で粗粒化。

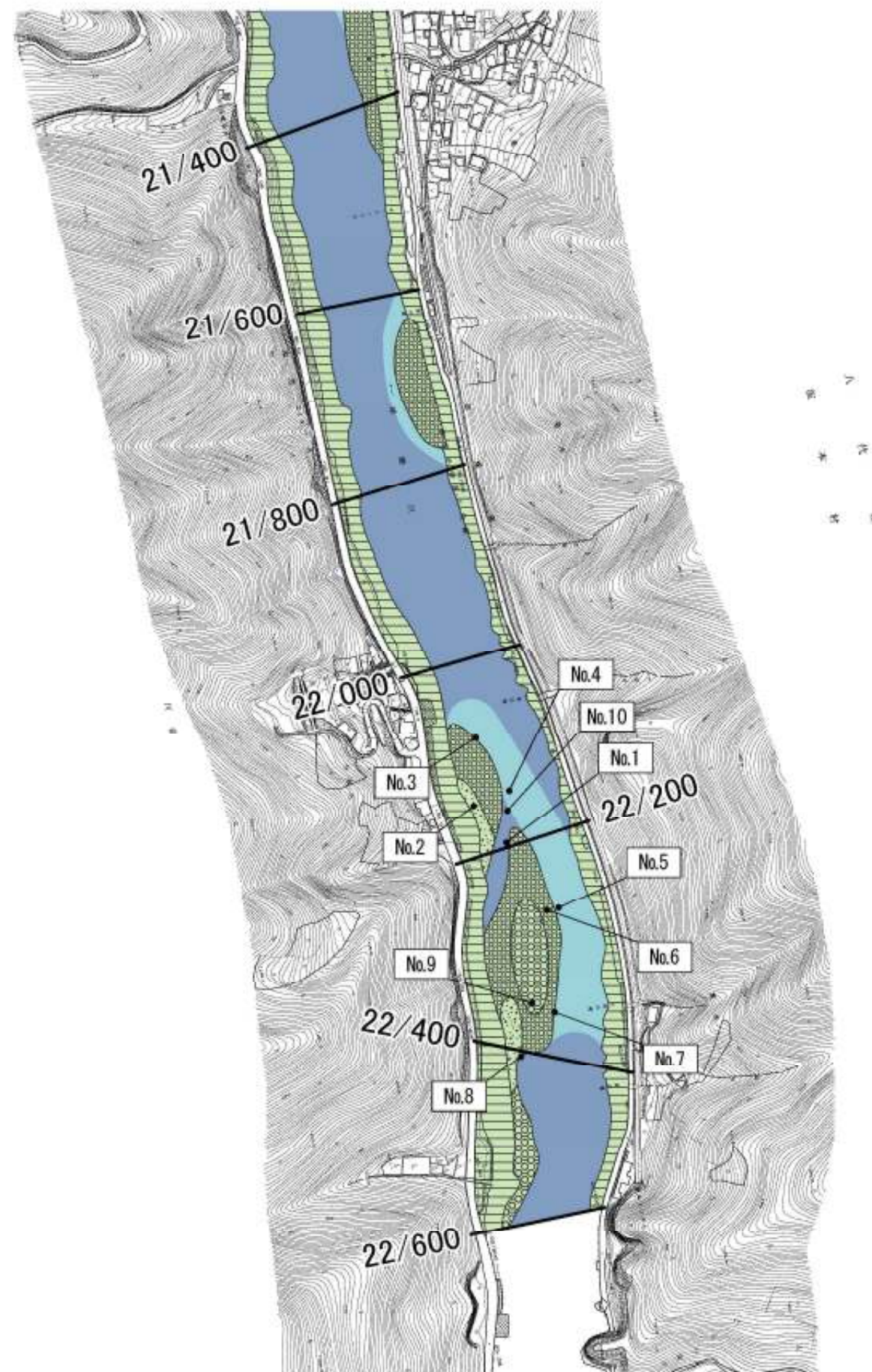
河床材料の変化（荒瀬ダム百済木川流入部）



No.	H25.9	H26.3	No.	H25.9	H26.3	No.	H25.9	H26.3	No.	H25.9	H26.3
1			8			15			22		
2			9			16			23		
3			10			17			24		工事中のため測定不能
4			11			18			25		
5			12			19					
6			13			20					
7			14			21					

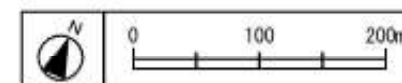
- ・ 2、13、14、22 : H25 年 9 月→H26 年 3 月で粗粒化。
- ・ 16、25 : H25 年 9 月→H26 年 3 月で細粒化。

河床材料の変化（葉木）



河
床
材
質

凡 例	
河床材料など	R 岩盤 (岩盤、コンクリート)
	S 砂 (0.0074mm～2mm)
	G 礫 (2mm～100mm)
	SB 石 (100mm～500mm)
	LB 大石 (500mm以上)
河床型など	テトラポッド
	岩
	早瀬
	平瀬
	淵
	ワンド
	陸上部

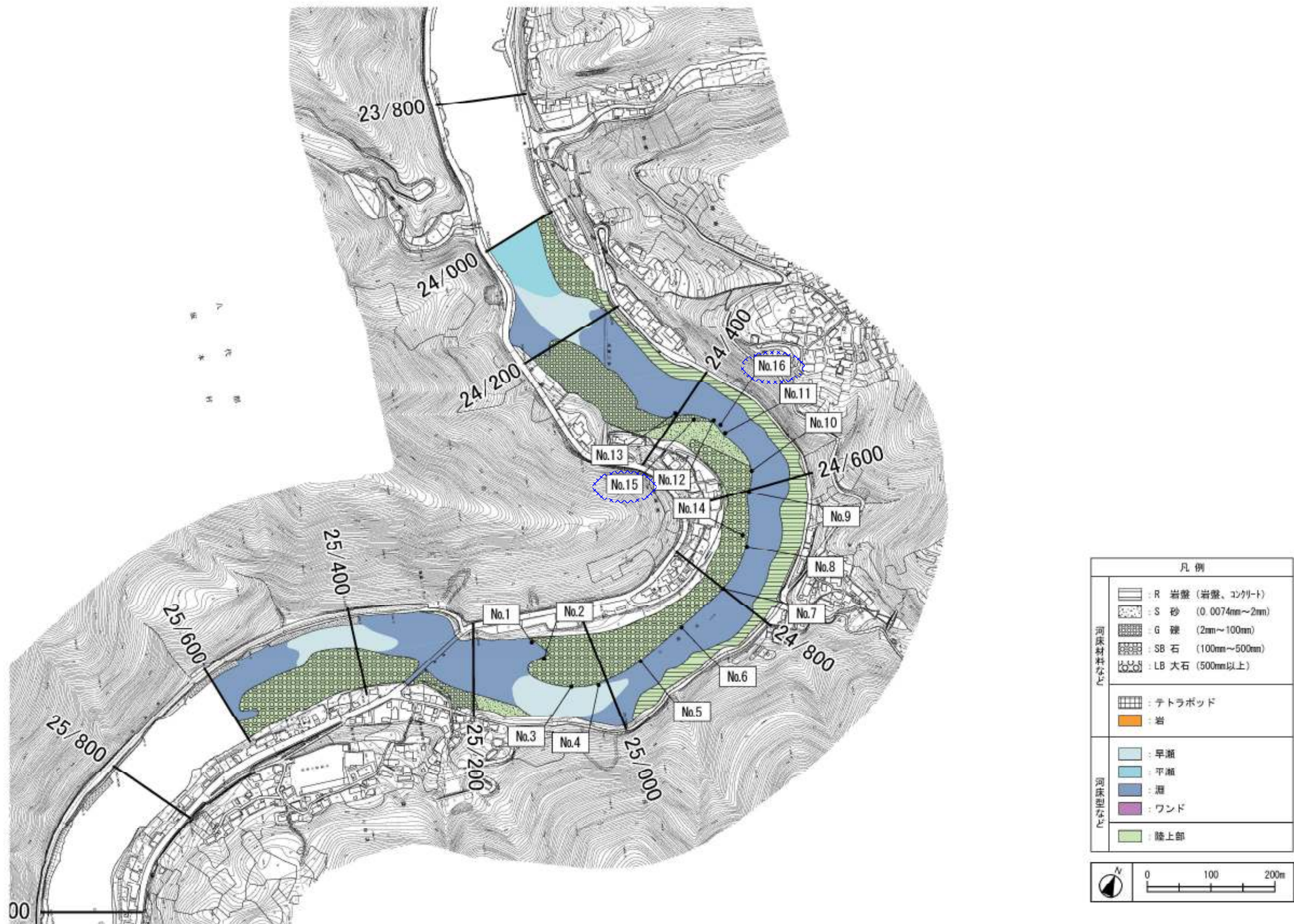


河川物理環境情報図 (与奈久)

No.	H25.9	H26.3	No.	H25.9	H26.3	No.	H25.9	H26.3
1			5			9		
2			6			10		
3			7					
4			8					

・ H25 年 9 月→H26 年 3 月で大きな変化は見られなかった。

河床材料の変化（与奈久）



河川物理環境情報図（西鎌瀬）

No.	H24.4	H26.3	No.	H24.4	H26.3	No.	H24.4	H26.3
1			7			13		
2			8			14		
3			9			15		
4			10			16		
5			11					
6			12					

・ H25 年 9 月→H26 年 3 月で大きな変化は見られなかった。
 ・ 15 で粗粒化、16 で細粒化（砂泥の堆積）。

河床材料の変化（西鎌瀬）



河川物理環境情報図（瀬戸石ダム下流）

No.	H26.3	No.	H26.3	No.	H26.3
1		5		9	
2		6		10	
3		7			
4		8			

・ H25 年度から調査開始

河床材料の変化（瀬戸石ダム下流）